

価値創造の源泉

アンリツは、グローバル社会の持続可能な未来づくりに貢献することを通じて、従来の「はかる」を超えた価値や新領域を開拓します。内外の異なる発想や技術を掛け合わせ、関係するあらゆる人々とともに、次世代に魅力的な未来を提供する会社として企業価値の向上を目指します。

インプット

アンリツのビジネスは、知的資本、人的資本、社会・関係資本、財務資本、製造資本、自然資本といった経営資源に支えられています。特に126年の知の集積であり、イノベーションを支える知的資本は重要な経営資源です。知的資本と人的資本は相互に密接に関連する資本であり、社会・関係資本は、各ステークホルダーとの信頼関係により、ESG 課題への取り組みを通じて社会的価値創出の要となっています。

■ 知的資本

126年の知の集積としてのノウハウを基としたイノベーション力で未来へと続く新しい技術を生み出し、通信と「はかる」分野の顧客ニーズを的確に把握して先端の製品開発に取り組んでいます。

■ 人的資本

グローバルに激変する社会環境と多様化する顧客ニーズに対応するため、優れた経験と技能を持つ人財を全社的な人財戦略のもと育成し、競争力の向上に努めています。

■ 社会・関係資本

アンリツはリーディングカンパニーとの強固なパートナーシップを構築しており、優良な顧客からのレベルの高い期待に応え、強い信頼関係を培ってきました。一方で、どのようなステークホルダーやパートナーであっても公正・公平な取引を基本とし、ステークホルダーとの協働によるバリューチェーン強化によって、相互の成長や取引の拡大につなげています。

■ 財務資本

アンリツは資本効率の向上と強固な財務体質の維持を通じて、各事業のキャッシュ・フロー創出力を高めることに注力し、財務戦略を「成長を実現するための投資マネジメント」に進化させ株主をはじめとするステークホルダーへの還元とアンリツグループの持続的成長につなげていきます。

■ 製造資本

アンリツグループはオリジナルでハイレベルなものづくりをモットーとしており、グローバルで開発体制、SCM、製造拠点を展開することによりレベルの高い製品・サービスを社会に提供しています。

■ 自然資本

社会課題を捉えて省エネ活動や低消費電力の製品開発を実践し、またサプライチェーン全体で気候変動対策を講じていきます。再生可能エネルギーの活用やCO₂削減に資する技術開発などの取り組みを加速し、自然環境との共生を目指し期待される科学技術のイノベーションで社会的責任を果たします。

ビジネスモデル

アンリツは多様な経営資源を事業活動に投入し、事業を展開しています。また、財務、経営の重要課題解決への取り組みを通じてアンリツの企業価値向上およびステークホルダーへの提供価値の増大を図っています。

具体的には、“「はかる」を超える。限界を超える。共に持続可能な未来へ。”の経営ビジョンのもと、各事業の連携とビジネスモデルを変革していくことで持続的に企業価値を向上させていきます。GLP2023では、5G計測事業のピークへ向けた成長の3年であり、新たな芽を成長させる3年として、資本効率の高い成長投資により、事業領域の拡大を図っていきます。今後は、脱炭素社会の実現に向けての取り組みを本格化し、ハイレベルな製品・サービスを世の中に送り出します。

アウトプット

新しい生活様式、安全・安心な生活を支えるインフラとなる重要な製品を提供しています。アンリツの通信計測事業は高度な通信技術や測定システムをグローバルな市場に提供し、情報通信の発展に寄与します。一方、PQAソリューションはお客様企業の重要な課題を解消するオリジナルでハイレベルな品質保証ソリューションを追求しています。

アウトカム

アンリツグループは、グローバルに持続可能な社会の実現に向けて社会・環境の変化をとらえ、事業を通じて社会に価値を提供します。具体的には、さまざまなステークホルダーとの協働による優れた通信技術の開発、多彩な製品・サービスの提供、魅力的な働き方の実現を通じて、社会価値と経済価値の持続的な向上を目指します。